

2023 年度（令和 5 年度）
大阪大学「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」
学生募集要項
博士（後期）課程 1 年次生選抜

プロジェクトの目的

大阪大学では、「卓抜した研究力で変容する社会と呼应しながら、先を読み柔軟な対応で自らの研究を高め、未来社会を創造する人材」こそ、社会から求められる力強い博士人材と考え、この人材を集中的に育成するプロジェクトを実施します。博士人材としてまず求められるものは圧倒的な研究実践力です。この研究実践力に加え、自らの研究でどのように未来社会を創造していくかという社会実装力が博士人材には必要です。本プロジェクトでは全ての研究科の学生を対象とし、社会において即戦力となり未来社会を創造するコンピテンシーをもつ学生の育成を目的に、研究室の枠を越えて産学・社会学共創育成、国際性涵養、学際融合育成、トランスファラブルスキル育成等の教育を行います。本学全体から自らの研究成果を社会に呼应させる気概のある学生を書類選考と面接により選抜します。

プロジェクトに受け入れる学生像（アドミッション・ポリシー）

自らの研究で社会課題をどのように解決するかビジョンや夢をもつ学生を受け入れます。課題を発掘し、その課題解決方法を複数知っており、解決する突破力をもつことが今後の未来社会を創造する次世代挑戦的研究者には必要です。大阪大学が推進する新たな大学院教育スタイルである「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム」(Double-Wing Academic Architecture : DWAA) の仕組みと考え方^{※1}を理解し、幅広い視野をもつ人材を目指して幅広い研究科からの応募を歓迎します。

なお、本プロジェクトは科学技術振興機構（JST）の支援を受けており、将来、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う優秀な志ある若手次世代挑戦的研究者の育成が期待されています。

また、本プロジェクトでは「大阪大学男女協働推進宣言」、「大阪大学ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）推進宣言」に基づき、意欲のある女子学生の積極的な応募を歓迎します。

プロジェクト参加にあたり求められること

- 1) 求められる単位を取得し、教育を受けること（主に日本語で行われます）
 - 2) 修了審査を受けること
 - 3) 本学が行う研究倫理教育及び公的研究費の適正な取扱いに関するコンプライアンス教育を受講すること
 - 4) JST から求められる大学横断的學生交流会へ参加すること
 - 5) JST からのモニタリング、フォローアップ調査を受けること
 - 6) JST からの進路調査を 10 年以上にわたり受けること
 - 7) その他、本プロジェクト遂行に必要なこと
- 4) 5) 6) のため、プロジェクト生のメールアドレス等を JST に届ける必要があります。

※1 詳細は、<https://itgp.osaka-u.ac.jp/> を参照してください。

プロジェクト概要

大阪大学（以下「本学」という。）では、学際融合(知と知の融合)と社会実装(社会と知の統合)を意識したプログラムを設定し、未来社会の創造に貢献できる人材育成を進めるため、「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院システム Double-Wing Academic Architecture(DWAA)」を2020年度から博士課程教育リーディングプログラムや卓越大学院プログラムにおいて先行的に実施し、2021年度から理工情報系オナー大学院も含めて全学的に展開しています。本プロジェクトでは、(1)学際融合育成領域、(2)トランスファラブルスキル育成領域、(3)国際性涵養領域、(4)産学共創・社会学共創育成領域の4項目に分類した領域を設定します。本プロジェクトで採用された学生は3項目以上の領域から必修であるミキシングプレゼンテーション^{※2}（1単位）を含む合計7単位以上修得し、修了審査を受けることを必須要件とします。これらの科目群は、いずれもDWAAの中の「知と知の融合」、「社会と知の統合」のカテゴリーにも分類されており、専門性の探究に加えて、幅広い視野から俯瞰的に物事を見る能力を修得できる内容となっています。

1. 募集人員

- ・55名程度

※ただし、科学技術振興機構（JST）から本学への交付が予定されている助成金満額の交付決定がなされることを前提とする。

2. 申請資格

- ・次に掲げる事項をすべて満たす者^{※3}とします。

(1) 2023年4月1日時点で本学大学院の博士（後期）課程1年次に在学する者。

※医学系研究科医学専攻、歯学研究科及び薬学研究科医療薬学専攻にあつては、博士課程1年次の者

※生命機能研究科にあつては、博士課程3年次の者

（修士課程の修了に相当する要件を満たしていると認められた者に限ります）

※申請時点で休学履歴がある場合、その休学期間は年次進行しないものとする。

（例）2022年4月入学者が2022年4月から1年間休学した場合、2023年4月1日時点で「1年次」とみなす。

(2) 採用後、本プロジェクトが課す活動に必ず参加する者

(3) 本プロジェクトが定める修了要件を満たし、修了審査を受ける者

(4) 本学の「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム Double-Wing Academic Architecture (DWAA)」の仕組みと考え方を理解している者

※2 ミキシングプレゼンテーションについては、KOAN シラバスを参照してください。

（参考）大阪大学シラバス URL：https://koan.osaka-u.ac.jp/syllabus_ex/campus/

（「年度：2022年度、開講科目名：ミキシングプレゼンテーション」で検索）

※3 本プロジェクト選抜試験申請後に、申請条件を満たせないことが確定した場合、P.9 掲載の問合せフォームにて必ず連絡してください。申請資格失効となります。

博士課程教育リーディングプログラム・卓越大学院プログラム・オナー大学院プログラム

(以下「既存プログラム」と称す)との関係

2023年4月1日時点で既存プログラム(下記一覧)を履修している場合は以下の通りになります。

・既存プログラムにおける履修負担を考慮し、本プロジェクトでの修了要件単位が軽減されます。

[修了要件単位: ミキシングプレゼンテーション1単位のみ]

・本プロジェクト採用後、やむを得ず既存プログラムを辞退・途中離脱する場合は、本プロジェクトも辞退の手続きとなります。

なお、既存プログラムの履修を奨励するため、本プロジェクトの選抜において既存プログラム履修者・合格者の採用枠を一定数確保します。

既存プログラム一覧(2022年12月現在)

博士課程教育 リーディングプログラム	・超域イノベーション博士課程プログラム ・生体統御ネットワーク医学教育プログラム ・インタラクティブ物質科学・カデットプログラム ・ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム ・未来共生イノベーター博士課程プログラム ・人間科学未来共生博士課程プログラム
卓越大学院プログラム	・生命医科学の社会実装を推進する卓越人材の涵養 ・多様な知の協奏による先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
オナー大学院プログラム	・理工情報系オナー大学院プログラム

《※注意》

以下に該当する者は申請できません。

- (1) 申請時点において、本学のフェローシップ創設事業の選抜試験に合格している者又は同事業から研究専念支援金及び研究費の支給を受けている者
- (2) 支給期間(P.8「11.支給期間」参照)において独立行政法人日本学術振興会の特別研究員として採用されている者
- (3) 支給期間(P.8「11.支給期間」参照)において本学、国、企業等から生活費相当額として十分な水準で、給与、役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる者^{※4}
- (4) 支給期間(P.8「11.支給期間」参照)において国費外国人留学生制度による支援を受けている外国人留学生
- (5) 支給期間(P.8「11.支給期間」参照)において母国からの奨学金等の支援を受けている外国人留学生

※4 生活費相当額として十分な水準とは、240万円/年とします。

3. 申請方法

- ・「2. 申請資格」を有する者で、本プロジェクトの申請を希望する者は、以下に掲げる①②③の事項すべてを申請受付期間内に完了してください。
- ・なお、①②③は申請期間が異なりますのでご注意ください。

①申請者本人からの WEB での申請登録

②指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時の履修承諾書」登録

(事前に申請について指導教員の許可を得ること)

③NII FileSender での申請書類送付

申請に要する書類等・受付期間

	書類・手続き	内容・留意事項等	申請受付期間
①	申請登録	P.4「①申請者本人からの WEB での申請登録」参照	2023年1月10日(火) 9:00 ～1月17日(火) 17:00 【厳守】
②	指導教員の推薦書兼合格時の履修承諾書	指導教員がマイハンダイから登録。申請番号の入力要。 P.5「②指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時の履修承諾書」登録」参照	2023年1月10日(火) 9:00 ～1月31日(火) 17:00 【厳守】
③	写真データ	上半身脱帽正面向きで、3ヶ月以内に単身撮影したもの。様式1の申請理由及び研究計画書に貼付してください。	2023年1月23日(月) 9:00 ～1月31日(火) 12:00 【厳守】
	申請理由及び研究計画書(様式1)	様式1, 2をまとめて1つのPDFファイルに変換のうえ、NII FileSenderで送付。	
	履歴書(様式2)	P.5「③NII FileSenderでの申請書類送付」参照	

※申請書類に不備のある場合は受理できません。

※申請には所定の様式を使用すること。変更は認められません。

※申請登録及び申請書類の提出後、その記載事項を変更、または補充することは認められません。

【①申請者本人からの WEB での申請登録】

- ・以下の申請登録 URL から必要情報を入力し送信してください。申請時点で本学学生(以下、学内者)の場合と本学学生以外(以下、学外者)の場合で URL が異なりますので注意してください。

【学内者】申請登録 URL (マイハンダイ)

https://my.osaka-u.ac.jp/admin/education_refine/2023_D_jisedai_apply

【学外者】申請登録 URL (Formzu)

<https://ws.formzu.net/fgen/S46415438/>

- ・送信後、申請番号が記載されている受理メールが、学内者の場合は本学が交付している OUMail のアドレス(大阪大学個人 ID @ecs.osaka-u.ac.jp)※5宛、学外者の場合は申請登録で指定されたメールアドレス宛に届きます。

※5 (参考) OUMail <https://www.cmc.osaka-u.ac.jp/edu/others/webmail.php>

- ・申請番号は、合格発表時の確認や採用時の手続き等にも必要となりますので、大切に保管してください。
- ・申請資格に疑義がある場合は、1月18日（水）17：00までに連絡します。

【②指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時の履修承諾書」登録】

- ・上記①で受理メール受信後、申請番号を指導教員に申請者自身がお知らせしてください。指導教員は以下の URL にての必要情報を入力することにより、「推薦書兼合格時の履修承諾書」を登録してください。

指導教員用登録 URL（マイハンダイ）

https://my.osaka-u.ac.jp/admin/education_refine/2023_jisedai-suisen-shodaku/

【③NII FileSender での申請書類送付】

- ・以下のア. とイ. の事項を申請受付期間内に完了してください。

ア. ①で受理メール受信後：

1月18日（水）17：00までに申請資格についての連絡がなかった場合は、申請書類の**申請理由及び研究計画書（様式1）と履歴書（様式2）**を、まとめて1つのPDFファイルに変換し、NII FileSender より送付してください。

送付時の**件名及びファイル名**を『**申請番号+氏名**』としてください。（例：D43 阪大太郎）

申請書類送付用 URL：NII FileSender (<https://filesender.nii.ac.jp/>)

宛先：handai-jisedai-apply@office.osaka-u.ac.jp

イ. NII FileSender で申請書類送付後：

メール件名を『**申請番号+氏名 送信完了**』とし、

handai-jisedai-apply@office.osaka-u.ac.jp 宛に**空メール**を送付してください。

- ・ア. とイ. の留意事項

※個人情報保護のため、メールへの添付は行わず、必ず NII FileSender を利用してください。

NII FileSender は国立情報学研究所が提供している大容量ファイル送信サービスです。ファイルは暗号化してサーバに保存され、ファイル通信時は SSL による暗号通信で守られます。学内者の場合、利用には大阪大学個人 ID およびパスワードが必要になります。大阪大学以外の大学等も利用できる場合があります。方法の詳細は下記マニュアル等からご確認ください。

NII FileSender 利用マニュアル：

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=67614082>

NII FileSender が利用できる所属機関^{※6}：（ドロップダウンリストに所属機関があれば利用可能です）

<https://filesender.nii.ac.jp/Shibboleth.sso/DS?target=https%3A%2F%2Ffilesender.nii.ac.jp%2F%3Fs%3Dupload>

※6 学外者のうち NII FileSender が利用できる所属機関に該当しない場合、ゲストバウチャー（ゲストアカウント）を発行しますので、P.9「14.各種問合せ先」にある問合せフォームへご連絡ください。（発行に1営業日要します）

学術認証フェデレーションによるログイン方法（学内用）：
 （学外者で参加機関に所属している場合は、所属機関にログイン方法を確認してください）
<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/gakunin/ds-login.html>

4. 検定料

- ・検定料は必要ありません

5. 選抜の流れ

プロセス	期日	備考
① 申請者本人からの WEB での申請登録	2023年1月10日（火）9：00～ 1月17日（火）17：00（厳守）	P.4「3. 申請方法」参照 締切直前は書類送付に時間を 要する可能性があるため余裕を もって申請してください。
②指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時 の履修承諾書」登録	2023年1月10日（火）9：00～ 1月31日（火）17：00（厳守）	
③NII FileSender での 申請書類送付	2023年1月23日（月）9：00～ 1月31日（火）12：00（厳守）	
書類審査合格発表	2023年2月24日（金）14：00	ホームページ ^{※7} に合格者の申 請番号を発表
選考用動画提出受付	2023年2月27日（月）14：00 ～3月6日（月）12:00のうち指 定の日時	申請番号により異なる
直接面接	2023年3月13日（月） ※必要に応じて実施 ※日時の変更は認められません。	オンライン実施 該当者には3月9日（木）15 時まで連絡します。
最終合格発表	2023年3月24日（金）14：00	ホームページ ^{※7} に合格者の申 請番号を発表

※7 ホームページ URL：<https://itgp.osaka-u.ac.jp/jisedai/>

6. 面接審査

- ・ 書類選考合格者を対象に、提出された動画（選考用動画）により面接審査を実施します。書類審査の合格発表から提出期限まで猶予が無いため、予め選考用動画を作成し、提出の準備をしておいてください。選考用動画は、別紙作成要領に基づき、パワーポイント3枚以内（3分以内、30MB以内、表紙は不要）でまとめてください。
- ・ ただし、書類審査の結果、別途質問事項が要求されることがあります。その該当者は質問事項に対する回答をパワーポイントの最後に4枚目として追加してください（別途質問事項に対する回答は上述の3枚、3分、30MB以内に含めません）。別途質問事項が要求されているかどうかは、ホームページにおける書類選考合格発表時（2月24日14時）に該当申請番号を別掲するので、確認してください。該当申請者には質問事項の内容を同日16時までにメールにて連絡します。
- ・ また、選考用動画による面接審査後、場合によっては3月13日（月）にオンラインで面接官と対話形式による面接審査を行うこともあります。その場合は3月9日（木）15時までに本人にメールにて連絡します。
- ・ 選考用動画の作成要領や提出方法については、別紙をご覧ください。

7. 選抜についての注意

- ・ 選抜審査は、書類審査及び面接審査により行います。
- ・ 最終合格発表において合格通知を受けた者は、メール（学内者はKOAN 掲示）等にて別途通知される手続きに期日までに対応する必要があります。

8. 最終合格発表

- ・ 最終合格発表は、ホームページ^{*7}により申請番号を掲載することにより発表します。
- ・ 電話による合否の問合せには応じません。

9. 合格後の手続き

- ・ 最終合格者は、別途採用手続きが必要になります。詳細はメール（学内者はKOAN 掲示）等にて通知します。採用後、プロジェクト採用者説明会を開催しますので、必ず参加してください。

10. 研究奨励費及び研究費

- ・ 研究奨励費…月額15万円^{*8}
- ・ 研究費………年額60万円^{*9, *10}

※8 研究奨励費は課税所得（雑所得）と扱われ課税の対象となります。各自で税の申告・納税する必要があります。

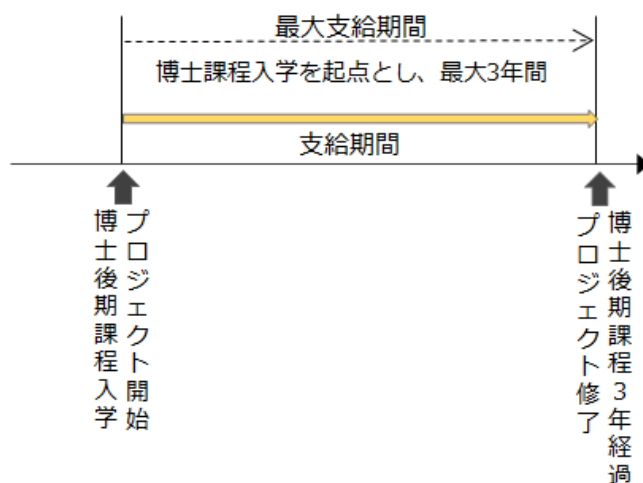
※9 年度を跨いでの使用はできません。また、採用期間が6カ月以下の場合には年額30万円の支給です。

※10 プロジェクトでの活動に応じて、研究費を増額することがあります。

11. 支給期間

- ・支給開始日…2023年4月1日^{※11}
- ・支給期限 …支給開始時に在籍する当該課程に入学してから最大3年、生命機能研究科の博士課程は3年次から最大3年、医学系研究科医学専攻、歯学研究科及び薬学研究科医療薬学専攻は入学してから最大4年を超過しない期間（採用前の休学期間を除く）^{※12}

例：博士後期課程（3年）の場合



12. 個人情報の取扱いについて

- ・申請時に提出された個人情報は「選抜試験（申請処理、審査実施）」、「採用通知」「採用手続」等の業務および本プロジェクトに関する業務を行うために利用されます。
- ・所属研究科及び本学が実施する教育プログラム等実施担当部署、フェローシップ創設事業実施担当部署および奨学金関連担当部署等学内での活動に関する必要な情報として依頼があった場合は、申請情報および合格、採用情報等の情報を提供します。
- ・本プロジェクト生の氏名・所属などがホームページ等に公表されるとともに、氏名・所属・メールアドレス・研究テーマ等はJSTに提供されます。

※11 支給期間開始日までには渡日できない場合、未渡日の期間に相当する研究奨励費は支給できません。なお、研究費は、渡日後に使用可能となります。

※12 大阪大学ダブル・ディグリープログラムに関する協定により海外大学から受け入れている学生については、研究奨励費及び研究費は本学で修学する期間に限り支給され、海外の大学に修学している期間は支給できません。

13. 注意事項

- (1) 身体に障がい等があり、申請に際して特別な配慮を希望する場合は、原則として申請前に下記問合せ先にご連絡ください。
- (2) プロジェクトの支給期間において、受給（内定含む）する奨学金や助成金等がある場合は、併給可否に関わらず、申請前の段階で必ず奨学金等担当窓口の本プロジェクトへの申請可否の確認を行ってください。上述の確認を行っていなかったため民間奨学財団等からの信用を損なう恐れがある場合、本プロジェクト採用後に関わらず、本プロジェクトの資格を取り消す場合がありますので十分ご注意ください。
- (3) 本プロジェクト申請後、申請を辞退する場合には、可能な限り早期に下記問合わせ先にその旨をご連絡ください。特にフェローシップ創設事業等の選抜試験に合格した際、次世代挑戦的研究者育成プロジェクトへの申請を辞退する旨の指示を受けている場合には、遅くとも同事業の合格発表日2日以内には辞退する旨ご連絡ください。また、フェローシップの採用手続きを行った時点で、本プロジェクトを辞退したものとみなす場合もありますのでご了承ください。
- (4) 申請書類に虚偽が発見された場合は、採用後であっても採用を取り消すことがあります。
- (5) 履修期間中はプロジェクト参加にあたり求められること（P.1 参照）を遵守するようご注意ください。守られない場合、支給の停止、返還請求等の対応を取ることがあります。

14. 各種問合せ先

- ・大阪大学国際共創大学院学位プログラム推進機構次世代研究者育成推進室
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番2号
最先端医療イノベーションセンター棟 3F
問合せフォーム： <https://forms.gle/iqS1UgxEnW7grrn49>
※問合せは上記フォームからのみ受け付けています。

※2022年12月27日(火)～2023年1月3日(火)は年末年始休業のため閉室となります。
12月23日(金)以降の問い合わせの回答には、時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。